

ふかまちのまじ

第三九号 〇五年二月一日
発行元 深町町内会連合会
連絡所 六三二八二

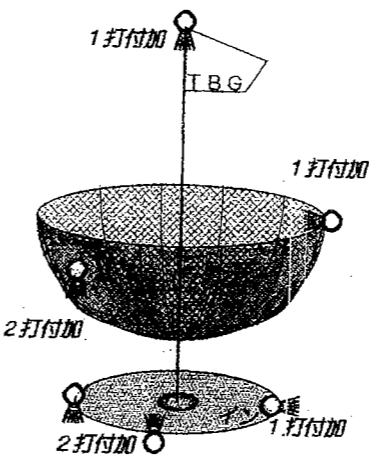
町内会連合会活動報告

ターゲット バードゴルフ大会

団体、個人とも優勝

上組 天木雅之

三原市民ターゲットバードゴルフ大会が十一月二十日(日)三原市陸上競技場において開催されました。



ターゲットバードゴルフは、生涯スポーツ種目として、よりゴルフに近いスポーツです。ゴルフのクラブを使用して約三〇メートルから五〇メートル先のホールをめざして、羽根付きボールを打ちます。楽しみながら競技できます。

三原市合併後、初の第一回目の大会が市内二四チーム七二名の参加で行われました。当日は天候にも恵まれて好スコアで回る事が出来ました。

成績は団体の部で見事優勝と八位と好成績を上げる事が出来ました。優勝メンバーは西本一二三、谷岡義明、巻幡幸秀の各氏でした。

個人の部でも巻幡幸秀さんが優勝と、深町チームは上位を占める事ができました。▲▲

深小だより

公開研究会・地域参観日終わる

深小学校長 敷本 幸子

十月十九日・十一月一日、深小学校におきまして公開研究会・地域参観日を行いました。公開研究会では、「道徳」の授業を中心に他校の先生方や地域・保護者のご参観をいただきました。児童の学習の様子を公開いたしました。また、広島大学大学院の朝倉淳先生に「かかわりを通して豊かな心をはぐくむ」とい

尚寿会だより

尚寿会会長 幸谷 満夫



深町尚寿会チーム六名、今年最後のグートボールの試合が、三菱和田千ランドにて十一月九日九時より、五〇チームが参加して行われました。各チームとも予選二試合をやって、勝者が決勝に進むよう各チームとも一生懸命プレーをしました。

この度の試合は残念ながら勝ち進む事はできませんでしたが、来年元気でいたらガンバリたいと思います。▲▲

如水館高校女子 全国高校駅伝出場へ！



如水館高校女子チームは十一月五日の県予選で優勝。十二月二五日、京都で開催される全国高校駅伝大会へ三年ぶり五回目の出場を決めました。

全国優勝を目指して頑張ってください。▲▲



うテーマで講演をいただきました。先生の話から、人はかわりをもつことを通して深くものごとを考えたり、新たな発見をしたりしながら成長していくものであると教わりました。学校も地域のお世話をいただきながら児童が心豊かに学校生活を送れることを願っています。

地域参観日では、授業公開をするともに音読や朗読などの児童発表を行いました。子どもたちの様子をみて元気をもらえたと感想を持たれた方もいらっしゃいました。ご遠慮なく学校の方にもいらしてください。お子様の様子を見てください。お待ちしております。▲▲

広島県知事選挙投票状況(深町分)

平成17年11月6日実施

性別	有権者数	当日投票者数	不在者投票数
男	421人	115人	11人
女	467人	119人	21人
計	888人	234人	32人

※期日前投票数は不明(市内各町別の集計無し)



如水館・タイ留学生より

みなさんこんにちは！

サランプラチャ

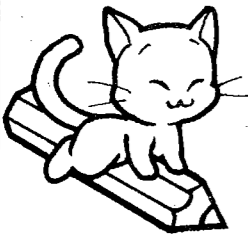
ラティーン

初めて日本にきました。学校は大きいし、きれいだし、先生は優しいので、感じがよかったです。でも初めて如水生に会った時はとても緊張しました。その人は同じ教室ではありませんでした。冬の制服がともかわりかかったです。夏の制服もかわりかかった。夏は英語が好きではありません。でも英語の時間は嫌いではありません。時々、面白いことあります。その他にはスポーツは全部好きです。

私は大人しい性格なので、日本に来た時はさみしかったことあります。でも今は大丈夫です。友達は沢山いますから。私の友達は優しいし、面白いし、かわいから、大好きです。先輩も優しくしてくれます。

この前、舞台芸術の公演会、ゴッサマーに行きました。とても素晴らしいです。もう一回見たいです。

ホストファミリーともとてもうまく行っています。皆優しいです。お母さんはいつもおいしい料理を作ってくれます。私はとても日本が好きです。今はタイに帰りたくないです。▲▲



謹んでお悔やみ申し上げます

網掛千恵子様 四九歳
(下組三班) 十一月十九日

深町各種団体十二月行事予定

- ◆小学校・幼稚園
 - ▼ふれあい交流 一日
 - ▼びよびよハウス 一日
 - ▼保健指導・体重測定 二日
 - ▼集金日・諸雑費集金 二日
 - ▼PTA役員会 七日
 - ▼貯金日・英語活動 九日
 - ▼廃品回収 十一日
 - ▼びよびよハウス 十五日
 - ▼お楽しみ会 十五日
 - ▼城山登り 十九日
 - ▼読み語り 二十日
 - ▼個人懇談 二十一日
 - ▼終業式 二十二日
- ◆女性会
 - ▼親睦会 上 七日
 - 中 八日
- ◆如水館中学・高校
 - ▼終業式 二二日

展望席

食卓を囲んで家族団欒。そのとき、「ブン」と短く小さな音がしました。私の隣に座っていた四歳の孫が一斉にみんなの視線が集中しました。その視線が集中した孫は「すかさず「ばくじやないよ!!」と懸命に潔白を訴える。勿論、その音のオトシヌシは私ですが、孫はその音の犯人にされるどころでした。これは笑い話で済まされますが、こんな事件がありました。

「かつて私が勤務していた事務所で、ある女子職員が、廊下の椅子にかばんを置いて化粧室に入っていたわずかな隙に、かばんの中のサイフが盗まれました。たまたまその時、椅子のそばを紙袋を持って通りかかった男子職員の挙動が怪しかった」との女子職員の一言から、その男子職員が犯人では...?と、噂が一部の人の間で流れました。ところがその一年後、その盗難事件の真犯人が警察に逮捕されました。警察が別件で逮捕した窃盗常習男が、この事務所で犯行を自供したのです。何気ない女子職員の一言で、この男子職員はとんだ濡れ衣を着せられたのです。

無責任な噂話や陰口は時として物事の判断を誤ったり、取り返しのつかない重大な人権侵害を犯しているかもしれない。人は人によって傷つき、人によって癒されるもの。心しなければと痛感しています。

十二月十日は「世界人権デー」、身近なところから人権について考えてみたいと思います。

六年間の記録(二)

下組 小林 徳蔵

第二章 平成二年

1 深町変貌の前触れ

七月六日、学校法人山中学園山中公平理事長から下組町内会長宛に一通の手紙が届きました。深町変貌の前触れは、手紙というかたちでやってまいりました。

手紙の要旨は次項の通りです。

2 申し入れの要旨

◎本学園(広島県三原工業高等学校、広島県緑ヶ丘女子商業高等学校、三原国際情報専門学校)は今年創立五十周年を迎えます。◎歴史の節目を迎えるにあたり記念事業として第二グラウンド建設を計画し、候補地を選択してきました。

◎深町が最適の場所との判断に至り基本計画の概要も出来上りました。

◎去る六月二十日、深町民会館で地元在住の地権者を対象に説明会を開きました。

◎この席で下組在住の地権者から下組在住の全員にも説明をして欲しいとの提案がありました。◎については下組で説明会を開かせていただくようお願いいたします。

3 下組町内会の対応

下組では七月二十日、下組公民館で説明会を開きました。後日役員会で検討し地区の意見をまとめて返事をしました。返事の内容は、次の通りです。

短歌・俳句・詩

中組 仲味講 竹内博満

現人の語らい有れば悲しみの

傷(いた)わりつ過ぎ(こ)し行く日々

過ぐ彼岸(あな)参り(ま)さえ(ま)俛(ま)ならず

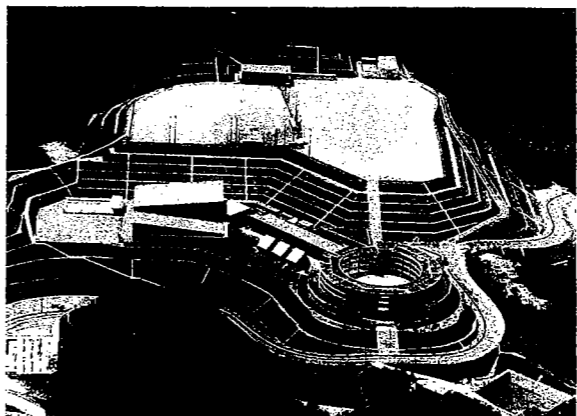
妻と共々(とも)病(ま)む身(み)もどかし

七十(なな)の気力(きり)保ち(たも)つ妻(つま)や娘(むすめ)と

湯(ゆ)巡(めぐ)りの旅(たび)自動(じどう)車(くるま)操(あやつ)り



◎グラウンド建設への協力要請には地域ぐるみで協力します。◎特に留意して欲しいこととして、水利水害があります。造成予定地は下組の上流に位置し藤井川、綱掛川、稚子溪流と流域が複雑に隣りあっているため水利水害には特に関心が大きいことを銘記してください。◎本件についての折衝は、地権者権利に関する他の他は下組町内会会長を窓口とします。



空から見た如水館高校

4 対応姿勢に温度差

下組の対応方針が決まると下組町内会会長は、上組中組の両会長と会い事情説明と情報交換をおこないました。

中組町内会会長の話では、個々の地権者にひそかに用地買収の折衝がおこなわれているらしいということ。墓地移転について関係者一同が対処の仕方を相談している模様だという二件でした。町内会執行部は他に情報を持たないということでした。

戦時中の思い出(二)

中組 高崎 壽郎

南の島々が戦場になったわけ

昭和十六年(一九四一)十二月八日、小雪舞う外での朝会で校長先生が、我が国が米英を相手に戦争に突入したことを話されました。

私はよくわからなかったが、「何か大変なことになったな」と、子どもにも思いました。間もなく、我が軍は次々と東南アジアの南の島々へ侵攻していききました。なぜ赤道付近の太平洋上の島々が、戦いの舞台になったのでしょうか。

それは、それらの島々(米英をはじめ、連合国の植民地が多かった)には、近代戦争に必要な資源が豊富にあり、我が軍は、まずその資源の確保に力を注いだからです。

上組町内会長の話は、上組では特に変わった動きはないということでした。各町内会会長の情報把握はこんなもので、第二グラウンド造成工事についての関心には、この時点では、居住地域によりかなりの温度差が存在しました。

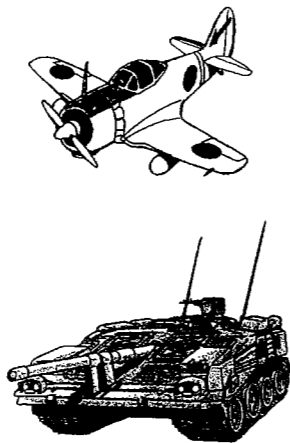
※ 深の歴史メモ

短命だった新制、深田中学校

- ◎昭和二二年四月一日、広島県御調郡深田村立深田中学校開校(校長大本春臣)
- ◎昭和二四年五月二五日、広島県御調郡深田村立深田中学校深分教場となる。(校長堀秀吉)
- ◎昭和二六年四月一日、三原市立第二中学校深分校となる。(校長武田誓藏、分校主事成末豊)
- ◎昭和二七年三月三十一日、本校へ吸収合併となり、廃校

(次号へつづく)

というのは、それまでは石油、鉄鉱、機械などは、アメリカから輸入する割合が多く、戦争になればそれを絶たれるからです。特に大切な石油の七〇%以上は、アメリカから輸入していたようです。次のことは、私にはずっと後になってわかりました。太平洋戦争が始まった年の日米戦力比較(一は日本)をみると、●製鋼能力一対二〇●石油産出量一対数百●電力一対六●飛行機生産一対五●船舶保有量一対二●工務労働者一対五などとなっていました。



この資料をみるだけでも、戦争が長びけば長びく程、その結果がどうなるかは明らかです。事実、戦局はそのように推移していききました。

はじめ頃は、マニラ占領(一九四二年一月)ラバウル攻略(同一年)シンガポール攻略(同一年)ラングーン占領(同三月)コレヒドール要塞占領(同四月)と、新聞にも連戦連勝の活字が躍っていました。国民も、「勝った、勝った、また勝った」とうかれ、我が軍の勝利も近いと思っていました。

健康情報・経皮毒

深町阿弥陀平 丹花義晴

私の世代は「風邪を引いたら、栄養をつけて暖かくして寝る。」それで、治っていたのでした。栄養をつけて寝て、自分の体の中で免疫(病気、菌、ウイルスと戦う力や働き)を高めたのでした。栄養というのは、ビタミンやミネラルなど五大栄養素に最近植物繊維です。暖かくして寝るといのは、体温も戦う力ですし、リラクセスして心を休めることも大切だからです。栄養や心のリラクセスが必要なことは誰でも知っています。では、食べ物の中に毒が入っているのはどうでしょうか?これも随分知られるようになりましたね。



ではでは、手や顔についたら、手や顔や皮膚から毒が体に吸収されてしまうって知っていましたか?これを経皮毒と言います。シャンプーやリンス、歯磨き粉や洗剤、化粧品など日用品のほとんどの中に、アトピーや喘息、前立腺肥大、ガン、子宮の病気、脳の障害などを起こす化学物質が、平然と入っているのです。(エデト酸、プロピレングリコール、ラウリル硫酸ナトリウムなど)

毎日使っているから、大丈夫じゃあないんです。だから危ないんです。勿論、これらの化学物質の使用は国が承認している安全だとされているのですが、自分の周りで前記の病気などで苦しみを増え持った方が増えていませんか? さらに怖いのは、これらの毒に気をつけないと、子供に引き継がれていくことです。

ところが、戦況は約一年後、昭和十七年(一九四二)十二月の、ガダルカナルの攻防を境に我が軍は、連合軍側に制空権も制海権もとり返されてしまったのです。

それからは、我が軍は南の島々を占領すると撤退していききました。多くの兵隊さんが犠牲になつて。

(次号へつづく)

光り輝く金閣寺

新谷 真央

修学旅行二日目、最後の見学地である金閣寺に着きました。金閣寺は、社会の教科書でよく目にしていた、きれいだなあと見ただけでも、きれいだなあと思っていたけれど、実物は想像以上でした。目の前の金閣寺は、ほぼ全体に金箔がはってあって、黄金にキラキラと輝いていました。金閣寺は一度焼失して建て直したのですが、こんな素晴らしい建築物が造れるなんて、昔の建築技術は優れているなと思えました。金閣寺の前で、みんなと写真を撮りました。写真という形で、いつまでも思い出に残しておけるのでよかったです。



金閣寺 <新谷真央>

次に、庭をまわって行きました。その中で、すごいなあと思ったのは、陸丹の松です。盆栽の趣味もここまでくると、極めつきだなと思いました。松を竹などを使得って舟の形にしている。本物の帆かけ船のようでした。足利義満は、ただゴージャスなのが好きで、七億円ものお金をかけて金閣寺を建てたのかと思ってしまうけれど、お釈迦様をまつるといふ理由もあった事が、実物を見てよく分かりました。『水面に 映り輝く 金閣寺』

楽しみだった音羽の滝

藤井 美桜

修学旅行の二日目に、清水寺に行きました。清水の舞台に立つて下を見ると、すごく高かったです。この舞台は、全然くぎを使わずに建てられているそうです。柱を上手に組み合わせて、作られているそうです。くぎを使わなくても、長い間くずれず、に、ちゃんと立っているのが不思議でした。舞台の下には、私が見えませんでした。

滝に着くと、中学生たちがたくさん並んでいました。少し待つと、いよいよ私の番になりました。滝の水は三つあって、学問と恋愛と長生きの水です。その中から、私は、学問の水を飲むことに決めました。長いひしやくに水をくんで手のひらに移して飲みました。どんな味がするのかわかりませんが、水道の水とあまり変わりませんでした。おしよりの足あとが残っている石も見えました。足あとにさわった後、自分のよくしたい所をさわると、よくなるそうです。私は、頭をさわりました。学問の水も飲んだし、これで学力アップは、まちがいないと思います。『清水の 舞台は高く びっくりだ』

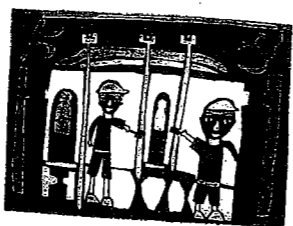
とてもりっぱな大仏

岸 海甫

修学旅行の二日目、朝早く東大寺に行きました。まず、南大門を通りました。両わきには、こわい顔をした金剛力士像が立っていました。これは、全部木でできていたのが、作った人は大きな木をほろのが大変だったろうなと思いました。次に、大仏殿の中に入りました。大仏を一目見て、その大きさにすごく驚きました。とつてもりっぱな大仏でした。その後、大仏殿のはしの方にある大仏の鼻の穴を通りました。ぼくは、簡単に通れたのでよかったです。この穴を通ると病気をせずに元気に暮らせるそうです。その言い伝えが本当ならいいなと思いました。それから、奈良公園で、しかにえさをやりました。最初は、



大仏 <網掛翔>



清水寺 (音羽の滝) <小柴 浩樹>

思い出に残った清水寺

力武 扶美子

私は、清水寺に行くのを楽しみにしていました。それは、音羽の滝があるからです。清水寺に着くと、まず、門をくぐってお寺に行きました。お寺には、満面の笑みを浮かべた仏像があつて、何年も経つていないのに、すごくきれいでした。次に、清水の舞台に行きました。最初は、舞台に立つても、あまり高いとは思いませんでした。でも、端の方まで行くと、下のぞくと、下にいる人がすごく小さく見えて、高いのがよく分かる、怖くなりました。私は、音羽の滝がめあてだったけど、清水の舞台から下を見るのもスリルがあつていいかなと思

つのが生えているしかもいて怖かったです。でも、せんべいをしかの頭の上に乗るとおじぎをしてくれて、とてもかわいかったです。東大寺を見学して、写真で見るとよりやっぱり本物を見た方が勉強になると思いました。『奈良公園 しかのえさやり 楽しいな』



奈良公園 <岸海甫>

キラキラ光る金閣寺

長尾 純志

ぼくが、お寺やお城の見学の一番心に残ったのは、金閣寺です。金閣寺を自分の目で初めて見た時、「こんなにきれいなお寺は、おそろしく日本に一つだけだろ。こんなきれいなお寺が見られてよかったです。」とお寺の美しさに目をうばわれていました。なぜかという、金箔がピカピカと光り輝いていたからです。金閣寺には、七億円の金箔が全部薄い純金でできていて、建築費用の総額は七億円もしたそうです。金閣寺は一回焼けて、もう一回建て直されたそうです。その時、金箔も張り直して大変だったそうです。



金閣寺 <長尾純志>

金閣寺の屋根の上には、変な鳥がのっていました。ガイドさんが、「あの鳥は「ほうおう」といって中国のめでたい鳥で、金閣寺を見守っていると教えてくさいました。金閣寺は、池に映った姿もきれいでした。いつまでも、この美しさを忘れないように、ぼくは金閣寺をよく目にやきつけて帰りました。『金閣寺 金の量が 多すぎだ』

それから、待ちに待った音羽の滝に行きました。滝のそばに着くと、長いひしやくがあつて、それで水を飲みました。学問か延命にするか迷ったけど、結局学問の水にしました。変わった味があるのかと思つたら、結局もななく普通の水でした。ちゃんとした水が飲めるか心配ですが、滝の水を飲めただけでうれいんです。いい記念になりました。『学問の 滝の水のみ えらくなる』

楽しかったユニバーサル

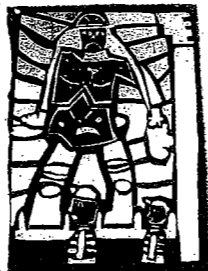
網掛 翔

ぼくが、修学旅行で一番印象に残ったのが、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。ユニバーサルには、いろいろな乗り物があります。一番ドキドキしたのが、スパイダーマンです。なぜかという、悪者が来てぼくたちが逃げまわっている間に、いろいろな事が起こるからです。時には、水がかかったり、火があつたり、スパイダーマンが助けてくれました。二番目にドキドキしたのは、ジュラシックパークです。いろいろな恐竜が出てきました。そして、最後に、恐竜に食べられるようになった時、急な下り坂をすべって水の中に落ちていきましました。落ちるしゅんかん、びっくりした。最初は、怖くて乗りたくなかったけど、乗ってみるととても楽しかったです。また行って、乗ってみたいですね。その後、おみやげを買いに行きました。家族のみんなにクッキーを買いました。家に帰ると、みんなとても喜んでくれました。『楽しいな ユニバーサルの 乗り物は』

心に残った東大寺

河本 拓也

修学旅行で、東大寺に行きました。東大寺は、大仏が有名な寺です。こちらは、聖武天皇が作らせた大仏で、高さが十六メートルもありました。



金剛力士像 <河本拓也>

ぼくが、東大寺で一番印象に残ったのも、この大仏です。想像をこえる大きさにびっくりしました。奈良時代に、こんな大きな大仏を作った技術があつたのがすごいと思います。日本中の、この大仏が作られたのかと思つと、何とも言えない気持ちになります。大仏殿の北東にある柱に穴があいていました。それが、大仏の鼻の穴と同じ大きさで、聞いて驚きました。この穴を通ると病気をしないらしいので、通つてみました。でも、穴は案外せまくて、体がなかなかぬけなくて、あせつてしまいました。やっと全部通りぬけると、「ふうっ」とため息が出ました。大仏殿の前には、南大門があつて、運慶と快慶が造つた仁王像が立っていました。かっこよくて強そうでした。この二つの像が、長い間、大仏を守つてきたんだなと思いました。『仁王像 大仏守る 門番だ』

心に残ったユニバーサル

畑中 真璃乃

私は、六年間ずっと修学旅行を楽しみにしてきました。中でも、ユニバーサルが一番の楽しみでした。

待ちに待ったユニバーサルに着くと、私たちの班は、一番にスパイダーマンの所に行きました。七十分待ちとかん板に書いてあったけど、おかないしに並びました。待つのに疲れたけど、いざ中に入ると、今までの疲れがふつとんでいくほど楽しかったです。

次にジュラシックパークへ行きました。ここには、ユニバーサルでも有名な絶きようマシンがあり、最初は、恐竜の説明がいろいろあって怖くなく、つたけど、急な坂を上り始めるとドキドキしてきました。そして、頂上まで上がるといきまに二十五メートル下へ落ちて行きました。びっくりすると同時に、全身に水が飛び散ってすごいい迫力でした。

その次に行ったジョーズは、ガイドのお姉さんのおもしろくて、とても楽しかったです。

集合時間になっても、ずっとこのままユニバーサルに残っていたらみんなと行ってみたいので、「初めてのユニバーサルは 感動だ」



大仏殿
〈畑中 真璃乃〉

不思議なお寺・法隆寺

小柴 浩樹

法隆寺の入り口に、魚の形の石が並んでいました。その石は、法隆寺の七不思議の一つだと言います。ガイドさんが教えてくださいました。それをふむと、何かいいことがあるそうなので、ぼくは何回もふみました。

次に、聖徳太子が建てた五重の塔を見ました。見ていると、五重の塔の根が六つありました。五重の塔なのに、屋根が六つあるのが七不思議の一つ目だそうなんです。でも、よく見ると、その一つの屋根根にはかわらなく、風よけのためにつけてあるそうです。塔の高さは三十二メートルもあって、つべんには、作った時に使ったかまが、置き忘れたままになっっているのが、七不思議の三つ目になるそうです。

広大な二条城

村田 繭

二条城に着くと、二の丸御殿へ入りました。ろうかを歩いてみると、本物のうぐいすが鳴いてる音がしました。自分です張りの音がしました。自分で床をふんでもあまり聞こえなかつたけど、みんなが歩くときよく聞こえました。

どうして音がするのか不思議に思っていたら、ガイドさんが、床板をふむと「目かすがい」が上下して音がする仕組みを教えてくださいました。一つ作るだけでも大変なのに、全部の床に作ってあつてすごいと思ひました。敵の侵入をうぐいすの音で防ぐという考えが素晴らしいと思ひました。

部屋数は三十三部屋、畳は八百畳余りしかれていて、広すぎると思ひました。天井やふすまには、立派な絵がたくさん描かれていて、とてもきれいでした。



大仏
〈村田 繭〉



金園寺
〈力武 扶美子〉



法隆寺 (五重の塔)
〈藤井 美桜〉

歩いてみると、ちょうどお寺のかがわが鳴りました。正岡子規がつくった俳句と同じで、おもしろかつたです。

次に、法隆寺の宝物を見に行きました。夢をかなえてくれる仏像や織田信長が書いた手紙などがありました。昔の弓矢や刀もあって、いろいろな宝物が見れて楽しかつたです。

「法隆寺 不思議がいっぱい」

一番印象に残ったのは、大広間の松の絵です。松の枝ぶりが十一メートルもあつてみごとでした。

大広間のふすまを開けると庭園が見えるように工夫してありました。江戸時代、將軍はえらく、特別だつたのだと思ひました。私も、広くて立派な二条城に任んでみたくなりました。

「美しいす張りの ゆかの音」



二条城
〈井手上 千春〉

うぐいす張りの二条城

安藤 千晶

修学旅行で二条城に行きました。まず最初に、御殿の正門である唐門をくぐりました。この唐門には、竜などの細かい彫刻がしてあり、色もあざやかでとてもきれいでした。

そして、いよいよ、二の丸御殿の中に入つて行きました。御殿の中はとても広くて、いろんな部屋を見学してまわりました。うぐいす張りのす張りになつていて、歩くたびに「キキユ」って本音が鳴きました。でも、うぐいすの鳴き声は、ちよつと違うような気がしました。

次に、外に出て、二の丸庭園を見ました。池の中に島が二つあり、橋がかけてありました。どこから見ても、とてもきれいな庭だと思ひました。

私は、お城などをあまり見たことがなかつたけど、さすが徳川家康が建てた二条城は、さすがに書かれた絵画にも金箔などがはつてあつて、とてもごうかだと思ひました。特に、うぐいす張りのすかけを作る技術があつたのがすごいと思ひました。こういうお城で、庭を見ながら暮らしていた將軍は、本当にぜいたくだと思ひました。

「歩くと、うぐいすの音 鳴りひびく」

迫力があつた大仏

植田 峻輔

ぼくが、修学旅行で一番楽しみにしていたのは、東大寺です。東大寺で一番見たかつた物は、やはり大仏です。世界一大きいといわれている大仏が、どれぐらいいでかいのかが見ものでした。南大門をくぐり、大仏殿に近づくと、大仏殿に入りました。大仏殿に入ると、大仏殿に近づくと、大仏殿に入りました。大仏殿に入ると、大仏殿に近づくと、大仏殿に入りました。

思い出のユニバーサル

井手上 千春

私が一番思い出に残つたのは、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。私の班は、行く前から、どうもわるか計画を立てていたので、とても楽しかったです。ユニバーサルに着いて班行動になったとたん、私たちの班は走りだしました。最初は、スパイダーマンに行きました。とても長い列ができていて、一時間も待たなければいけません。画面に合わせた乗り物が縦や横に動いて、とても迫力があつて楽しかつたです。

出口を出ると、また走りだしました。次は、ジュラシックパークへ行きました。いろいろな恐竜が出て来て、おもしろかつたです。最後は、とても高い所から落ちて、体が浮きました。顔が引きつって、心臓がドキドキと速くなつていくのが分かりました。

「本当は、ここへ来たね。でも、もう一回乗りたいね。」と友だちと話しました。

その後、ジョーズやスヌーピーさんのキャラクターと写真も撮りました。疲れたけど、友だちと一緒に、いい思い出ができました。

「アトラクション 走り回って 筋肉痛」



奈良公園
〈安藤 千晶〉



大仏
〈植田 峻輔〉

写真で見るとより実物の方が、はるかに迫力があつました。大仏の手の上に、大人が十人以上は乗れそうでした。

それから、大仏殿のはしにある大仏の鼻の穴を通りました。最初、通れるかどうか心配でしたが、通ってみると簡単に通れました。ぼくは、これで病気をせずに元気にすごせると思ひました。うれしくなりました。

外に出ると、先生にしかせんべいをもらつて、しかにあげました。ガイドさんに教えていたじぎをしたので、びっくりしました。いろいろなしぎがよつて来て、とても楽しかつたです。

「大きいな 奈良の大仏 みごとだな」